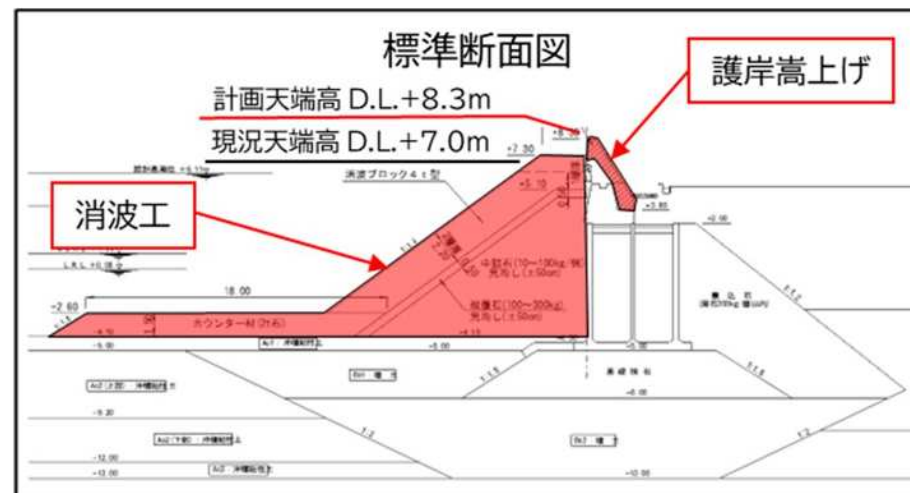


(事例) 苅田港海岸の高潮対策

【整備目的】事業箇所は福岡県北東部の苅田町に位置する苅田港内にある海岸であり、海岸堤防の背後には事業所や工場が多数立地するほか、移出・輸出用の完成自動車が多数蔵置されている。当該海岸堤防は昭和61年に築造され、過去の台風により高波により浸水被害が生じている。計画天端高D.L.+8.3mに対し、事業実施前の天端高はD.L.+7.0mと必要な高さが確保されておらず、台風による高潮・越波被害から背後地の人命及び財産等を防護することを目的として、平成23年度より高潮対策事業に着手している。



【台風による被害状況】



区分	年 (西暦)	台風	中心気圧 (hPa)	最大風速 (m/s)	波高 (m)	最大潮位 T.P. (cm)	被害
整備前	H3 (1991)	19号	947	24.0	2.78	164	57.2億円 (蔵置自動車)
	H11 (1999)	18号	963	19.0	3.46	204	15.3億円 (蔵置自動車)
整備後	R4 (2022)	14号	975	22.6	3.20	211	被害なし

※気象庁のホームページ各種・資料データから苅田港近傍の気象データを引用
※波高は港湾空港技術研究所の全国港湾海洋波浪観測統計による

【浸水範囲のシミュレーション(参考)】

※1/10確率

